



校訓  
自律・敬愛・剛健

# 可愛山同窓会報

発行編集

鹿児島県立川内高等学校

可愛山同窓会

所在地 〒895-0061

鹿児島県薩摩川内市御陵下町 6-3

同窓会事務局

電話 (0996) 20-2031

川内高校

電話 (0996) 23-7274



## 可愛山同窓会の皆様へ

可愛山同窓会会長

中俣

知大

(川高20期)



前代未聞のコロナ禍の中、全国各地の可愛山同窓会の皆様いかがお過ごしでしょうか。

今春の卒業生は記念すべき節目の年になるはずでした。新天皇のご即位・令和への改元・入試制度の最終年で、東京オリンピックや鹿児島国体を控え、西暦も切りのいい二〇二〇年。ところが年度末のコロナウイルスの嵐で異例の卒業式を余儀なくされました。出席は卒業生と先生方のみで、父兄も、送る側の二年生も、来賓も、楽しみにしていた卒業五〇年生も参加できない異常事態でした。そのような不慣れた旅立ちでしたが、めげずに遅しく巣立ってくれたものと思います。各地の同窓会に現れたらしっかり労って欲しいと思います。

入学式も変則で、父兄の参加はありませんでしたが、生徒たちの間隔を広く空けた配列で、かろうじてPTA会長と同窓会会長の挨拶がありました。しかし、同窓生先輩の講話を聞く恒例の開校記念講演会、同窓会OBゴルフ大会、東京・関西可愛山同窓会などの行事はことごとく中止で、社会全体に閉塞感があります。全人類の受難ともいえるべき事態にしばらく忍耐が必要のよう

です。当たり前に自由に生活できていた時代にあらためて感謝する思いです。創立120周年関連でいただいた寄付金の使用用途は、本会報平成30年号で報告しましたが、保留・検討していた大口寄付の活用について報告します。川高2期・杉本靖男様の寄付金・

一千万円は『杉本基金』と名付けて独立させ、クラブ活動や教育活動に役立てます。早速、直近の大嵐で被害を受けた漕艇部のボート購入資金に補助し、また、学年ごとに配備希望のあったプロジェクター購入に支援しました。川高7期・橋口英俊様の寄付金・一千万円は『橋口基金』と名付け、昨年から始まった海外留学制度に参加する生徒たちを支援します。また、川高4期・浜田展至様から寄贈された図書・仏像他の蔵書やクラシック音楽CDなど183冊は『浜田展至文庫』と名付け、新校舎2階・図書室の閉架・開架閲覧に供しています。

皆さま方から寄せられた寄付金の一部は川内高校独自の奨学金制度(各学年5名、計15名に月1万円ずつ支給、10年分)で活用が始まっています。可愛山同窓会は東京・関西・福岡・熊本・宮崎・阿久根・鹿児島各地と連携し、楽しく集う誇り高い同窓会でありたいと思います。今後とも皆様のご支援・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。



# 輝け大学一年生

この春、熊本大学法学部法学科に合格しました。合格できたのは家族や先生方、友人を初めとする私を支えてくださった全ての方々のおかげです。また、私を川高奨学生として選出していただき、奨学金により支援してくださった可愛山同窓会の方々にも、心より感謝申し上げます。

今、振り返ってみると川内高校での3年間は瞬く間に過ぎていった宝物のような日々でした。私は、一年のころから漕艇部に所属し、部活動と勉強に励んでいました。漕艇部はシーズンになると遠征が多く、公欠で授業を受けられないことがありました。特に、数学が苦手だった私は一つでも受けられなかった授業があるとその単元を理解するのが非常に大変でした。友人や先生方を頼り、できるようなるまで挑戦しました。部活でも同様に、できないことに対して一生懸命取り組み、仲間を通して、かけがえない仲間を得たり、強い

心を育んだりすることができました。部活を引退してからは、授業の演習・放課後活用・模試などを利用して、自分の課題点を見つけて改善しようと取り組む日々でした。この終わりの見えな日々が精神面に与えるダメージは大きく、日を追うごとに疲労が蓄積していき、や苦しさがわたしの原動力になることもありました。クラスメイトが自分より模試でいい点数を取ったと聞くと、「次は絶対に負けな

い。」と思うようにしていたし、周りに目を向けることに、よりよい勉強法を見つけられることもありました。休日に学校に行くこと必ず誰かが教室にいて、常にクラスメイトと支え合っているような気持ちでした。センターが終わってからは、親身に支えてくれる先生方の姿勢がとても印象的で、最後までやり抜くことができました。

川内高校での3年間は、一生忘れることの出来ない充実した毎日でした。大學生になってもあの頃の気持ちを忘れず、周りの方々に感謝しながら日々努力を続けることと思います。



熊本大学法学部法学科 山下 亜弥

この春、九州大学工学部電気情報工学科に合格しました。合格できたのは、先生方・家族・友達をはじめとする、私を支えてくださった全ての方々のおかげです。また、私を三年間、川内高校奨学生として選んでくれた可愛山同窓会の方々にも、心より感謝申し上げます。本当に、ありがたい宝物になりました。川内高校での3年間は、非常に有意義な時間で、この時間がいつまでも続いているように感じています。卒業した今となっては、あつという間に過ぎ去ったように感じます。

私は一年生の時には、一人で少しずつ勉強していましたが、二年生の時にその状況が大きく変わりました。それは、お互いを尊敬し合える友達に出会えたことです。その友達と勉強も意気投合し、勉強面でもテストや模試の結果を共有して競い合っ

たり、わからない問題を質問・説明したり、難しい問題を出し合ったり、どのように解いたかを話し合い、解説したりもしました。競い合うことで一人一人、勉強していた時よりもモチベーションが上がり、質問・説明することで自分自身が本当に理解しているか確認ができ、解き方を話しかけることで、どのよう

な問題でも、お世話になった先生方にも感謝の気持ちでいっぱいです。私たちのために、お忙しい中添削をしてくださったことや進路相談に乗ってくださったことなど、三年間の思い出が頭を過ります。特に、学習の記録でのやり取りが楽しかったです。ありがとうございました。

これから大學生生活が始まりますが、川内高校で学んだことを忘れずに、日々精進して参りたいと思います。



九州大学工学部電気情報工学科 川畑 考太朗



## 可愛山同窓会に寄せて

鹿児島県立川内高等学校 校長 白石 秀逸

可愛山同窓会員の皆様におかれましては、ますます御清祥のことと拝察いたします。また、皆様には、平素から多大なる御支援を賜り、誠にありがとうございます。心から御礼申し上げます。まず母校の様子を御報告いたします。

この三月、新校舎2棟建築（4階校舎とエレベーター付5階校舎）、渡り廊下設置（グラウンド側と国道側の2か所）、中庭及び正門周辺の整備という工事を終え、残すは校訓碑・文学碑などの移設のみとなりました。思い出の校舎が無くなったという寂しさは拭きませんが、今後川内高校がこの地で安全安心な環境で教育活動を展開するためにはやむなしと御理解くださいますようお願いいたします。完成後の校内の様子はホームページや本部可愛山同窓会報等にて御紹介いたします。

次に、東京可愛山同窓会名誉会長職にあられます川高七期の橋口英俊様からいただいた多額の御寄付を基に、その後もお寄せいただいている浄財及びPTAからの御支援を基金として、「国際交流プログラム」を昨年度スタートさせました。新年度に向け、去る二月二十七日には、IBS外語学院からアンディ・ウイルソン氏を講師にお招きし、

一・二年生の希望者を対象に国際理解研修を行いました。四月以降、様々な活動を通して派遣メンバーの選考を行い、第二陣を八月にイギリスへ派遣する予定でしたが、現状（執筆している今日は3月20日です）では見送らざるを得ないかなと考えています。コロナウイルスによる国内外の状況等について、情報収集を密に行い、今年度限定の企画も視野に入れながら、素晴らしい企画へと作り上げていきたいと思っております。

そして、旧校舎の最後と新校舎の完成を見届けた第七十二期生の卒業式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため、卒業生と教職員のみで行うという苦渋の決断をせざるを得ませんでした。今回の参加を楽しみにしておられた該当期の卒業生の皆様には来年の方々と御一緒に御参加いただければと考えています。

その卒業式にて次のようなメッセージをおくりました。

『西暦二千年には家庭用テレビゲーム「プレイステーション2」が発売され、銀行や郵便局のキャッシュカードで買物ができるデビットカードサービスが本格的に開始したとあります。あれから二十年。今後は偏差

値から経験値を重視し、最終の学歴から最新の学習歴が評価される社会へと変わっていく事でしょう。そして、四つのスキル「critical thinking, communication, collaboration, creativity」すなわち、見極める力、共有する力、協働する力、そして創造する力の四つが重要視されると言われています。学び続けながらこれらのスキルを磨いていくこと、肝に銘じてください。（中略）

育んだ友情の絆を大切にしつつ、優しさと勇気をもって旅に出てください。長い永い旅路です。その旅路にて、変化に適応しながら、変えられるものを受け入れる勇気と、変えられないものを受け入れる冷静さと、そして、その両者を識別する知恵を身につけられるよう、心と体と頭とで思う存分汗をかくてください。若いうちに流さなかつた汗が、年老いて悔し涙に変わらぬように。二百八十名の卒業生は、文武両道取組日本一実現をめざし、学習はもとより、部活動や学校行事、生徒会活動など様々な活動に意欲的に取り組み、素晴らしい実績を残してくれました。可愛山同窓会各支部の皆様には、それぞれの地域で新たな生活を始める後輩達のこと、よろしくお願ひいたします。

結びに、郷土を支え、人のために行動できる人材育成を目指して全力を注ぐことをお誓いし、可愛山同窓会のみならずの御発展と会員の皆様の御健勝を御祈念申し上げます。

## 校舎改築工事

平成26年8月に着工した一連の校舎改築工事は、以後令和2年3月の完成まで約6年（設計期間別途約2年）もの長期に渡る工事となりました。工法は、仮設校舎を作らずに、既存の校舎の教室を利用し、その教室に移転しながら工事を進めていくという、ローリング工法により行われました。以下各年度ごとの主な動きを紹介します。

- 平成26年度
  - ・同窓会慰霊碑等の移設
  - ・旧3階校舎南側（同窓会館入り口前）駐輪場解体
  - ・体育館と食堂の間に新駐輪場6棟設置
- 平成27年度
  - ・5階校舎（普通教室棟）竣工
  - ・旧4階校舎（普通教室・特別教室棟）から、5階校舎及び旧3階校舎（管理棟）、中校舎に移転
  - 平成28年度～平成29年度
    - ・光る庭（中庭）記念樹移植
    - ・旧4階校舎（銀杏並木・駐輪場舎）、渡り廊下、西渡り廊下棟解体
    - ・中校舎から、旧3階校舎及び仮設物置に移転
  - ・新4階校舎竣工・中校舎大規模改修
  - ・旧3階校舎から、新4階校舎及び中校舎へ移転
  - 平成30年度
    - ・旧3階校舎解体
    - 令和元年度
      - ・中庭、渡り廊下2棟（5階校舎、4階校舎）、外構（正門・国旗掲揚台含む）竣工



新校舎中庭



新校舎講義室



新校舎教室

進路指導部だより

進路指導主任 山口 潤一郎

全国大会や九州大会に出場したバスケットボール部、卓球部、陸上部、漕艇部、剣道部をはじめ、多くの部が活躍する中、「文武両道 叡智を磨くわが母校」の精神を受け継ぎ、高校三年間を過ごした第七十二期生がこの三月に本校を巣立ちました。このメンバーは高大接続改革の一環としてセンター試験が次年度からは大学入学共通テストとなるため、センター試験最後の受験生になりました。新テストへの対策が不明瞭になることもあつて、浪人を避けたいと考える受験生が増加し、さらに今回のセンター試験の全国平均点が前年よりも低くなったこともあり、安全志向の受験動向となりました。そのような状況でしたが、本校生徒は書道部から送られた激励横断幕に書かれた「初志貫徹」の言葉に背中を押され、弱気になることなく受験に臨むことができました。そして九州大学、鹿児島大学の医学部医学科や共同獣医学部、また京都大学や大阪大学に進学する過年度卒業生もあり、川内高校の底力を改めて認識することができました。また大学入学共通テストだけでなく、これまでの一般入試、推薦入試、AO入試がそれぞれ一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜と呼び名が変わり、多面的・総合的な評価が出来るように改善されることになりました。その意向を考慮してか、すでに今年度入試から一般入試にも小論文や面接(集団討議を含む)を取り入れるところが増えてきました。3学年だけでなく全職員が協力して指導する体制が本校にはあり、部活動の顧問が引退した3年生を今度は受験で熱心にサポートする姿などはとても心強く、その成果が進路別合格状況にも表れています。卒業生たちが文武両道の校風の中でお互い切磋琢磨し培った能力を、大学や専門学校、就職先で十分に発揮し、これからの社会にきつと貢献してくれると信じています。

鹿児島県立川内高等学校

令和2年3月 卒業生進路別合格状況

Table with 4 columns: University/Institution, Current, Past, Total. Includes categories like National University, Private University, and Vocational Schools.

可 愛 山 同 窓 会

各地区の同窓会の取り組みを取材形式でお知らせします。

東京可愛山同窓会

「東京可愛山同窓会」では、会員の交流・絆を拡充させるため様々な「サークル活動」を展開してまいります。それらの活動を通して、世代を超えたコミュニケーションはより活発になっています。



総会も、年々若い期の参加者が増え、司会など積極的な協力、活気づけてくれています。また、先輩方も出席者を集めるのに多くの方々へのお声かけや、抽選品の御提供など、会の盛り上げに御尽力いただきました。お陰様で、昨年「第54回総会」も、来賓6名を含め、総勢166名の「出席のもと、盛況に終えることができました。」

61回目の「阿久根がらつば会」は？？？ 記念すべき「令和」初めての年明け早々、誰もが予想だにしない新型コロナウイルスが中国武漢で発生し、その後またたく間に世界中に感染拡大してパンデミック状態と化しています。国内ではスポーツや文化事業をはじめ、すべてのイベントが中止や延期または無観客開催を余儀なくされ、高校球児憧れの選抜高校野球が直前で中止、そして世界中が注目する東京オリンピックまでも来年に延期されるなど、まさに前代未聞の出来事が生じております。この日のために日々厳しい練習に耐え頑張ってきた選手や関係者の皆さんの心中如何ばかりかと思ひやられます。しかも感染者の数は今なお増え続け、国民の日常生活を脅かすまでになっておりますが、ここに来て政府は、新型コロナウイルスに拡大して一斉に発令し、人の出入りや集会を自粛してウイルスの封じ込めを求めています。昔から「人類の歴史は感染症との戦い」と言われてきました。一日も早く従来の平穏無事な日常生活に返れるよう我々個々が力を合わせ頑張っていきたいものです。そして、我が「阿久根がらつば会」は小さな会ではありますが、

阿久根がらつば会

今年で61回目を迎えようとしております。戦時中に旧制の川内に入学生という大先輩達を中心に色々な経験や多くの教を請いながら「まずは楽しく」をモットーに今日まで集って来ましたが、果たして今年も開催できるか？？？とても心配しているところです。今年も恒例のオカリナやトランペットそして二胡演奏などの特別ゲストの方々をお招きして一応10月10日の第2土曜日を予定しております。参加はどなたでもご自由で大歓迎です。その節は是非世話を焼いてください。なお開催の可否につきましてはまた後日ご連絡いたします。世話役 林勝次郎(17期) 099617212075 新町博行(41期) 099617212912

関西可愛山同窓会

昨年の総会は、会に先立ち桂紋四郎さんの落語口演を開いて場内を明るくしてもらい、宴会の舞台上には川内川あらしと在校生のクラブ活動のDVDをスクリーンに映し出して会場を盛り上げてもらい、最後は差し入れの川内川あらしの焼酎で締められました。世界中に拡散している新型コロナウイルスの影響で、6月14日(日)に予定していた総会を計画通りに開催できるのか心配しながら、案内状の送付のために事務局会議を開いて案内状を印刷できる体制を整えて、待機可能な四月初旬まで開催判断を保留しておりましたが

中止のお知らせ 拝啓 今年も新緑の季節を迎えようとしています。可愛山同窓会の皆様方におかれましては、ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。 さて、関西可愛山同窓会は6月14日(日)に開催する予定でしたが、コロナウイルスの全国的な拡散の情勢を憂慮してまことに残念ですが中止することといたしました。来年はコロナ終結していることを願い気分を入れ替えたうえで、昨年と同じ6月第二日曜日と同じ道頓堀ホテルの会場で開催する予定でありますので、ご参加をよろしく願います。 敬具

熊本可愛山同窓会

熊本城では、例年通り満開の桜が咲きました。しかし、今年も新型コロナウイルスの影響で、今年も例年と同じ6月第二日曜日開催の文化・スポーツクラブ等に寄贈することにしています。 当会では、同窓の絆を深める目的でホームページを開設しました。 ①会からのお知らせや会の活動状況 ②会員紹介や会員からの寄稿文 ③母校や同窓会本部・各地区同窓会の最新情報等を掲載します。

福岡可愛山同窓会

福岡可愛山同窓会会長 新留育郎(高17期) 新型コロナウイルスの非常事態下、7月5日(日)開催予定の福岡可愛山同窓会を延期する事にしました。一日も早く事態が終息し、お互い元気に同窓会でお会いできることを願っています。一昨年の50周年事業として始めた「文武両道取組み日本一奨励金」は、今年も母校の文化・スポーツクラブ等に寄贈することにしています。 当会では、同窓の絆を深める目的でホームページを開設しました。 ①会からのお知らせや会の活動状況 ②会員紹介や会員からの寄稿文 ③母校や同窓会本部・各地区同窓会の最新情報等を掲載します。

パソコンやスマホから閲覧でき、母校や同窓会本部のHPにもリンクし、情報の共有化を図っています。

全国の会員の皆様、母校の先生・生徒様方に、このHPを「情報交換の場」としてご活用頂き、同窓の輪が更に広がってほしいと嬉しく思います。

福岡可愛山同窓会HPは  
https://hosjas.com/

【福岡可愛山同窓会「HOSJAS」で検索可

### 鹿児島可愛山同窓会

会長石走一行(高17期)

今年度は、二年に一度の総会・懇親会の開催の年です。

十一月十四日(土)、鹿児島市のジェイドガーデンパレスで開催します。

母校からは、校長先生をはじめ同窓生である現職の教職員の方々、また、本部同窓会の役員の方々に御出席いただき、お集まり頂きます。母校や川内の最新の話題を聞けることを楽しみにしております。

当日は、同窓生による講話や懇親会では、「盛り上げ隊」による企画を予定しており、大いに盛り上がる予定です。満足いただける会にしたいと関係者一同意気込んでおります。一方で、開催に当たって、参加者が伸び悩んでいる現実があります。これまで、「参加したことがない」という方も、是非、一度足を運んでください。きつと御満足いただけると思っております。お気軽に事務局担当まで御連絡ください。

### 県庁可愛山同窓会

県庁可愛山同窓会は、出先機関を含む県庁に勤務する行政職の職員約160人で構成する職域の同窓会です。

### 男子バレーボール部

上川畑 創史



男子バレーボール部は、3年生10名・2年生6名の計16名に、新しく1年生を迎えて活動しています。授業のある日は放課後に1〜2時間程度、休日は午前か午後のどちらから4時間程度、体育館で練習に取り組んでいます。



練習内容としては、パスに始まりサーブ・レシーブ・トス・スパイク・ブロックといった一つのプレーごとに分けて個々の技術を磨き、最後にゲーム形式の練習を行い、チームとしての動きや連携を確認しながら身につけるようにしています。

私たちはまだ結果こそ残せていませんが、県大会ベスト8を目標に掲げ、残り少ないチャンスを掴み取れるよう着実に力をつけてきています。バレーボールの醍醐味である「繋ぎ」の部分、そこがチームの課題としてあります。簡単にボールを落とすというわけではない、難なプレーが次にボールに触れる味方を苦しめることになり、こういった意識がチーム全体にまだ根付いていないように感じています。「繋ぎ」を鍛えていくことが出来れば、必ずや勝ち上がっていくものと信じております。だからこそ日々の練習の中から一点に対する執着心を持ったプレーをチーム全体が心がけられるようにしていきたいと思っております。

先生をはじめ、多くの来賓をお迎えし、毎年8月に開催しています。同じ県庁に勤務する職員同士とはいえ、目撃地点が少ないため、特に学年の異なる同窓生を知る機会であり、本部役員や母校の先生方とも焼酎を飲み交わしながら、交流できる貴重な機会となっております。ピンゴゲームや百円玉持参の伝統あるじゃんけん大会も行いながら、年一回の交流を楽しんでいます。

### 本部可愛山同窓会

令和元年8月10日(土)18時30分、前川内高校校長様、可愛山同窓会支部役員を来賓に迎えて310名の参加者で開催しました。

鶴岡正彦実行委員長(高24期)の挨拶の後、総会・事務局の吉留氏から丸目への変更を承認後、懇親会、抽選会が行なわれ、次年度総会実行担当期25期代表・小田原啓朗氏の挨拶で閉会しました。昨年は、初の週末開催となりましたが、参加数もほぼ変わりなく開催できました。

## 文武両道

叡知を磨く

### 〈頑張る部活〉

### 化学部

川原 崇翔



川内高校の化学部は、部員は数人しかいませんが、顧問の先生方の指導のもと、週二回活動に励んでいます。主な活動内容は、とくに実験をし、考察することです。教科書や参考書の実験や、先生方が教えて下さる面白い実験を通して、化学の面白さや魅力に触れることで自分たちの視野を広げています。

この化学部では、運動神経も、優れた頭脳も必要ありません。大切なのは物事への興味と探究心です。例えば、「なぜ汚れた石鹸で落ちるのだろうか。そもそも石鹸は何からできているのだろうか。自分で作ってみよう」というように、一つの疑問から考えが広がり、実際に体験してみることが、新しい知識や見方を得ることが出来ます。日頃の何気ない現象を科学的に見ることで、今まで学校で学んできたことと日常生活が結びつき、さらに理論や法則へ理解が深まります。

川内高校には、多くの実験器具があり本当に恵まれています。新学年から、自分たちでそれぞれ自分がやりたい実験を考え、県の発表会での発表を目指して活動を始めていきたいと思います。また、文化祭では、例年通り、実験コーナーを設けて化学を楽しむんでもらえるようにします。是非、見に来てくださいます。これからもよろしくお祈りいたします。



### 野球部

感謝

森 蓮太郎



野球部は、三年生十四名、二年生十七名に、新一年生を迎えて、学校のグラウンドで日々練習に取り組んでいます。

私たちは甲子園出場を目標としています。川内高校は、文武両道を掲げているので、練習時間は長くありませんが、選手一人一人が意識を高くもち、限られた時間の中で質の良い練習を行うことを心がけています。目標を達成するためには、私立の強豪校を倒さなければいけません。しかし、私立のパワーや技術などには少し劣っているかもしれないですが、そこをカバーするのが団結力や私生活の行いだと思うので誰からでも愛され応援していただけるチームを築きあげます。



三年生は、甲子園予選までもう残り三ヶ月を切り、時間もつと欲しいと思う時期ですが、今、日本では新型コロナウイルスの感染が拡大しており、これ以上の感染を拡大しないために川内高校の部活動は、練習時間の短縮をせざるを得ませんでした。しかし、少しでも練習ができるという気持ちに感謝して喜びを噛みしめて練習していきます。これから先、大会が開催されるか分かりませんが、開催されることを信じて開催された際には、川内高校野球部初の甲子園出場の切符を手にしたと思います。

### 弓道部

「正射必中」

水元 陽斗



弓道部は、三年生十三人、二年生二十九人、新たに一年生を迎え、グランド奥のプール横にある弓道場で、日々切磋琢磨しながら練習に励んでいます。

昨年は例年に比べて部員数が多く、練習する時に弓を引く本数が少なくなり、一人一人が一本一本を大切に引くことを心がけるようになり、技術面でもより質の高い練習を取り入れるようになり、一人一人が集中することによって部活動の雰囲気変わり、部員の心構えの質も高くなりました。



昨年と同様に部員が多くなることを期待して、さらに一本一本を大切に弓を引くことに意識し、練習に励んでいきたいです。また、顧問の先生だけでなく弓道部で活躍された可愛山同窓会の先輩が道場に顔を出してくださり、私たちに足りない視点や技術を教えてください。他県にお住まいの方にも関わらず、道場にいらしていただきありがとうございます。練習に熱が入っています。多くの方々に支えられています。感謝の気持ちを込めて、これからも一本一本心を込めて弓を引きます。

### 美術部

絵で伝える

李 一衣



美術部は、3年生3名、2年生2名に新一年生を迎えて美術室で顧問の野平先生のご指導の下、活動しています。

美術部は、展覧会での「全員入選以上受賞」という目標を掲げ、毎日デッサンやスケッチなど多くの練習を積み重ねています。また、個人の制作だけではなく、文化祭や体育祭などの行事では、大きな看板を制作して学校を盛り上げています！皆さんも一度は目にすることがあるのではないのでしょうか。時には何ヶ月も自分の作品と向き合い、自分だけの精一杯の思いを込めた作品を完成させるのですが、その過程の中で私たちは、先生から、先輩方から、多くのことを学びます。「絵を描く」ということは、自分の心に突き刺さったものや、そのときに感じたことに色や線を与えて形にすることだと思っています。それは時にはどこかの風景だったり、誰かの表情だったり、感謝や音楽などの形のないものだったりします。部員によって表現したいものは本当に様々で、上手下手よりも伝えたいことを追究して日々奮闘しています。

これからも作品を作ることを通して、川内高校を盛り上げていこうと、私たちに支えてくださる周囲の方々への感謝を忘れずに、一生懸命活動していきたいです！これからも応援よろしくお願いします。



### 陸上競技部

全力疾走

新開 玄太



川内高校陸上競技部は、三年生十九名、二年生十名、一年生九名、計三十八名で顧問の北園先生、國元先生のご指導の下、県総体上位入賞、南九州大会、インターハイ出場を目標に、日々学校や陸上競技場を使用して練習に励んでいます。

練習は主に、短距離ブロック、長距離ブロック、投擲ブロックに分かれて行っています。ブロック内の選手間やブロック同士で切磋琢磨し、競い合いながらも声出しをしたりして明るい雰囲気練習をしています。目標達成に向けてまずは当たり前のこととは当たり前に行い、練習には一本一本集中して全力で臨んでいます。

普段お世話になっている先生方や卒業生の先輩方、保護者の皆様への感謝、そしていつも通り練習をできることの幸せを忘れず、目標を見失わず、頑張りたいです。コロナウイルスの影響で今後どうなるかは分かりませんが、自分たちは全力で取り組んでいきますので、今後ともご声援を宜しくお願いいたします。



# ご寄付ありがとうございました。

## 川内高校奨学会への寄付一覧 【令和元年5月1日～令和2年4月30日まで】

寄付者氏名	卒業期	金額
県庁可愛山会会長 大園 茂生様	高33期	3,730円
春田 正俊様	高29期	200,000円
時吉 寛様	高12期	60,000円
卒後50年卒業式22期様	高22期一同	500,000円
合計		763,730円

### ◆令和2年度奨学生

今年度の奨学生を5月14日開催の川内高校奨学会役員会で3年生6名、2年生5名決定しました。1年生は学内選考会を経て9月の役員会で決定し奨学金の支給を行います。

### ◆令和元年度3月卒業奨学生の進路先

九州大学、広島大学、熊本大学、鹿児島大学(2)、日本大学

## 可愛山同窓会本部・各支部役員名簿

令和2年5月

可愛山同窓会本部 0996-20-2031 (FAX 兼用)			
顧問	山田島 隼	高17期	
会長	中俣知大	高20期	
副会長	岩下晃治	高15期	
"	橋口知章	高26期	
"	下妻昭一	高30期	
"	愛川 清	高31期	
"	羽田美由紀	高33期	
監事	上村健一	高24期	
"	西田一彦	高26期	
書記	橋本剛一	高42期	
会計	柿内良穂		
事務局長	丸目幸雄	高20期	

E-mail: s-enoyama@sgr.bbq.jp

関西可愛山同窓会			
会長	山口健一	高20期	
副会長	村田靖昭	高12期	
"	有馬洋一	高21期	
幹事長	柚木卓郎	高20期	
副幹事長	中野助文	高25期	
会計	金生佐代子	高25期	

※柚木 卓郎 (0745-32-5979)

富崎可愛山同窓会			
会長	浜田澄麿	高10期	
副会長	川野 融	高18期	
事務局	村田 誠	高24期	

※浜田 澄麿 (090-1513-5449)

東京可愛山同窓会			
名誉会長	橋口英俊	高7期	
会長	桐原保仁	高17期	
副会長	皆吉典子	高女28期	
"	久保信行	高10期	
"	尾曲博司	高20期	
"	皆元正幸	高24期	
"	渡邊泰久	高26期	
幹事長	柏田かおる	高40期	
副幹事長	徳丸 律	高21期	
"	石上さと子	高31期	
"	宇都正信	高44期	
"	人角英樹	高46期	
"	矢嶋香織	高46期	
"	山下晋平	高55期	
会計	高城尚子	高17期	
"	植村健二	高28期	
監査	木下公明	高6期	
"	山下重孝	高22期	

※尾曲 博司 (090-4676-3674)  
※柏田かおる (090-7949-8038)

熊本可愛山同窓会			
会長	小井手清一	高17期	
代表幹事	宮田和正	高28期	
会計	鶴殿暁子	高43期	

※宮田 和正 (096-343-2389)

※は各支部連絡者

福岡可愛山同窓会			
代表顧問	福留久大	高12期	
顧問	香月揚子	高11期	
"	泰平尚信	高13期	
"	西谷和武	高14期	
"	上西治志	高17期	
会長	新留育郎	高17期	
副会長	寺地明子	高18期	
"	井上 哲	高20期	
代表幹事	牧田 隆	高20期	
副代表幹事	寺嶋之博	高34期	
"	羽子田政則	高41期	
幹事	紙屋まり子	高24期	
"	影山裕樹	高31期	
"	田中慎太郎	高40期	
"	平山美徳	高42期	
"	大山健一郎	高47期	
"	大内田佳純	高55期	
幹事(監)	園林龍二	高17期	
幹事(総)	田中耕二	高21期	

※新留 育郎 (090-5472-4881)

阿久根グラッパ会			
世話役	濱田健二	高2期	
"	折田康彦	高3期	
"	林勝次郎	高17期	

※林 勝次郎 (0996-72-2075)

鹿児島可愛山同窓会			
会長	石走一行	高17期	
副会長	武田恭孝	高14期	
"	斎藤義久	高19期	
"	西村眞理	高19期	
"	後藤孝行	高20期	
"	堀之内 隆	高22期	
"	愛甲涼子	高23期	
"	吉野純一	高25期	
"	川畑洋一	高27期	
顧問	上小鶴貞子	高女28期	
"	橋本幸雄	高3期	
"	安楽満男	高12期	
"	小島政利	高14期	
幹事(監)	濱田 学	高32期	

※平石 征志 (090-9561-6587)

県庁可愛山会			
会長	濱田 学	高32期	
副会長	大園 茂生	高33期	
"	原口義明	高35期	
幹事長	上村清志	高33期	
幹事	鍋田慶一郎	高36期	
"	平石征志	高38期	
"	森 能実	高40期	
"(書記)	石走健吾	高44期	
"	徳重朋幸	高52期	
"	上原 緑	高61期	
会計	堀重由香	高43期	

※徳重 朋幸 (県広報課 099-286-2105)

## 現在の同窓職員

令和2年4月1日現在

校務補助	西田 一彦 (高26期)
校務補助	川野 修治 (高29期)
事務主事	上馬場 安宏 (高30期)
英語	高味 浩 (高32期)
寮 監	野沢 伸一郎 (高32期)
事務補助	手打 聖香 (高35期)
理科	小原 堅一 (高36期)
事務次長	西園 はるみ (高39期)
数 学	稲本 剛一 (高42期)
保健体育	川原 学 (高48期)
	湯之原 孝実 (高65期)

## 編集後記

会報の編集に初めて携わりましたが、第54号の真似をして作ればいいと思っていたら、新型コロナウイルスが発生して、行事等の中止が相次ぎ、紙面の構成を大幅に変更せざるを得なくなりました。学校関係者や印刷会社の担当者の皆さんには迷惑をかけましたことお詫び申し上げます。これから、慎重に努めますが、皆様の寛容な心で、ご支援、ご協力をお願いいたします。

(可愛山同窓会事務局長)

丸目幸雄 川高20期